

# 視聴覚教育

設備の充実

NO 52

発行日 54.5.15  
 発行所 岡崎市AVL  
 編集 岡崎市AVL  
 編集 岡崎市AVL  
 編集 岡崎市AVL  
 編集 岡崎市AVL

視聴覚教育部長

太田 憲吾

先日、「我が校では視聴覚検査をこのように活用しています」  
 IIソニーAV機器購入校めぐりII」という冊子をいただきました。  
 岡崎市では、連尺小学校、城北中学校、岡崎視聴覚ライブラリ  
 が紹介されているが、この冊子には、放送室、調整室をはじめ、  
 テレビカメラ等、放送システムの完備されている学校が四十  
 数校紹介されている。

その設備を子どもたちが駆使して、校内放映番組制作などを  
 している様子を見るにつけ、今更ながら、設備の学校格差の大  
 きいことを感じる。

しかし、文部省の教材基準も大巾に改められ、今年各校に  
 おける視聴覚検査の充実度も、隆盛する年になると思われ、喜  
 ばしい限りである。市当局のご理解のもと三か年計画により、  
 TPO作成器「ゼノファックス」の全校設置が特別予算化されて

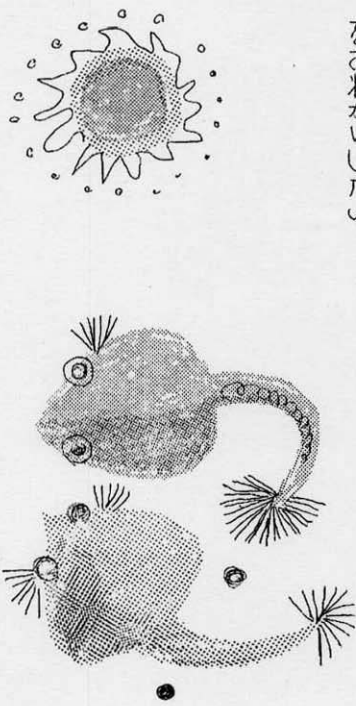
いる。本年は、第二年次を迎え、その活用を特にはかりたいも  
 のである。

校内放送（映像）ケーブルも順次、市費により設備が進めら  
 れており、今後一層ケーブル設備に予算化をお願いしたい。

一方、市ライブラリーの保有機材も増加し、特に自作教材は  
 質の高いものが、計画的に年々作成されてきた。

すでに配布済みの「放送番組と学習指導関連表」も充分、参  
 考にして頂き、子どもたちの瞳のかがやく、わかる楽しい授業作り  
 に役立てていただきたいものである。

ともあれ、機材の充実と相まって、その活用や整理保管には  
 各校主任はご苦心されているので、全職員の共通理解やご援助  
 をおねがいしたい。



昭和54年度

# 活動方針と運営組織

視聴覚部 視聴覚ライブラリー

四月の視聴覚主任会において、本年度の活動方針と運営組織が次のように決定された。

## ▼研究主題

「学習意欲を高め、自ら学ぶ力を培うために放送及び視聴覚教材による学習のあり方とその効果を確かめよう」

## ▼研究の具体的なとりこみ

次の教科については、教科専門委員会を設けて、研究を深め、全員の実践記録を十一月に集約する。

- 小学校 II 社会科学・理科・道徳
- 中学校 II 社会科学・理科・英語

## ▼主な活動計画

- 主任実技研修会 (六月一日)
- 夏期実技講習会 (OHPとVTR) (八月一日)
- 校内放送講習会 (八月上旬)

## ライブラリーより

### 新規購入フィルム紹介

- ▶ 日本昔ばなし
- 「カチカチ山」(小学低)10分
- 「花咲か爺さん」(小学低)10分
- ▶ 学校給食指導用スライド
- 「正しいきめはくのはた」(小学低)30コマ
- 「おはしたちのきめはく」(小学高)30コマ
- 「楽しい給食」(中学校)30コマ

## ▼運営組織

- 機材保有及び利用状況調査
- 視聴覚教育実践記録集作成
- 視聴覚教育実践研究会
- 自作教材づくり (VTR・ハミリ・スライド)
- 研究誌「岡崎の視聴覚教育」第十一集発行
- 放送番組関連連表の作成

- 部長 太田 憲吾 (大樹寺小学校校長)
- 副部长 石川 博 (三島小学校長)
- 〃 犬塚 鎮治 (美川中学校長)
- 指導員 加藤 憲尚 (視聴覚ライブラリー)
- 世話係 牧野 伊佐夫 (三島小) 白井 正壮 (愛宕小)
- 二村 邦彦 (福岡中) 生駒 隆章 (音海中)

